

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ		
事業名	多世代で挑戦する災害に強いまちづくりネットワーク事業		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の 所在市町村	川西町	事業費	956,200 円
		うち助成金額	900,000 円



第1回防災講座



閑上地区での交流

■事業目的

近年多発する自然災害の発生は、東日本大震災の例を見るまでもなく、生命や生活を危機的状況に追い込む。また、超高齢社会の進行は、地域社会の防災対策を多世代で連携する必要性を高めている。本事業は、まちなかの交流施設などを活用した防災拠点数を数カ所設け、衣食住はもとより、電気、水、トイレなど災害時の支え合い拠点整備とネットワーク化を目的とする。さらに、防災講座などを開催し、多世代が連携し挑戦する災害対策と防災意識醸成を目指す。

■実施内容

①多世代防災講座

○10月26日（日）

「あらまち茶論」という寄合処を活用して、多世代講座を開催した。テーマは「その時あなたはどうしま

すか？」自然災害に遭った時、どのように身を守るか。そして、その後の1週間をどのように生き延びるかを、高校生も含めた世代でワークショップ交えながら学びあった。

②集い・講座の開催

○防災講座の他に、「精神的に落ち込んだ時にどのように正常な気持ちを維持するか」をテーマに、声掛け励ましの会を9月24日（火）に実施した。

③防災交流

○宮城県名取市を訪問し、防災交流を実施した。東日本大震災の津波被害を受けた閑上地区と、高台にあり被災者の受け入れに当たった那智が丘地区との情報交換を行い、災害に対する準備や心構えの大切さを学んだ。今後も防災で連携していくことを確認した。

■成果と今後の展望

①成果：42回に及ぶ高齢者の集い・講座・多世代交流の開催によって延べ600名以上の参加が得られ、多世代の防災意識向上が得られた。

②展望：地区内に数カ所の防災拠点が開設され、まちなかの防災意識向上や防災拠点の整備が進んだ。今後は支え合いとネットワーク作りに努力するとともに、防災都市の連携協定締結にもつながりたい。

※特定非営利活動法人えき・まちネットこまつは、駅を中心としたまちづくりや多世代による支え合いにも取り組みます。
〒999-012 川西町上小松 1644
TEL 0238-42-2533
FAX 0238-42-2730
ホームページ
<http://www.npo-ekimachi.org/>